

## 2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1		正に地域のホームとして住民から認知されており、今後とも現状を維持すること。	行事があった場合には、地域に情報提供して、グループホームや入居者様について理解していただきたいと思います。	今後も地域を含む外部との交流を積極的に取り入れ、開かれたグループホームに取り組みます。	6ヶ月
2		ホーム独自の詳細にわたる防災マニュアルを今後とも継続して活用すること。	「のぞみ協力隊」の拡充と地域住民の協力を得て、災害対策がより拡充できるように取り組みたいと思います。	現状を維持するとともに、「のぞみ協力隊」への理解と拡充に取り組みます。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。